

校長室だより 8号

笑顔いっぱい いきいき学ぶ 上堺っ子
～学びをつなぐ 心をつなぐ 未来へつなぐ～



令和4年9月1日
横芝光町立上堺小学校
校長 秋山 てるみ

本日 42 日間の夏休みを終え、ひっそりとしていた校舎に、子どもたちの明るい声が戻り、2 学期がスタートしました。子どもたちが元気に学校に顔をそろえることは、もうそれだけで本当に幸せなことなのだ、改めて感じています。子どもたちの笑顔からは、楽しかった夏の思い出とともに2学期に向けての意気込みが感じられます。保護者や地域の皆様の御協力により大きな事故やけがもなく今学期を迎えられました。久しぶりの行動制限のない夏休みとはいえ、新型コロナウイルス感染症第7波の猛威に関する報道に不安を抱えながらの緊張感ある日々であったことと思います。

始業式では、元気に登校できたことが何よりであることを伝えるとともに、1 年間で最も長いこの 2 学期をサンドイッチの具に例え、自分だけのおいしいオリジナルサンドイッチをつくり上げるように、一人一人が自分の目標に向かって、様々な挑戦や努力を積み重ねてほしいという話をしました。また、夏休み明けの感染症拡大が危惧される中ですが、教育活動を止めないためにも、改めて基本的な予防策について各学級で指導をしました。保護者の皆様にも、ご家族の健康観察により、本人及びご家族に体調不良が見られる場合は決して無理をして登校させずに様子を見ていただくことをお願いします。

さて、2 学期は、修学旅行や宿泊体験学習、各学年の校外学習や校内マラソン大会など、行事がたくさん予定されています。まさに実りの 2 学期です。しかしながら、それらは、だれもが得意なことや好きなことばかりではありません。長期休業明けということもあり、苦手なことへの不安から登校するエネルギーが不足してしまうお子さんもいるかもしれません。そんな時こそ、学校や家庭が密に連携し、子どもたちが乗り越える力を身につけられるように励ましていくことが大切だと考えます。気になることがございましたら、学校まで遠慮なくご相談ください。

まだまだ残暑とともに、感染症拡大への不安が続く 9 月です。一人一人が充実した2学期を過ごせるよう、教職員一同、全力で指導にあたってまいります。今学期も皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

